

工業用水道事業会計

単位：千円（税込）

当初予算見積額および説明 【収益の収支】

1 給水見込

	全 体	彦 根	南 部
給 水 事 業 所 数 (事業所)	61	14	47
契 約 基 本 水 量 (m3/日)	87,101	31,978	55,123
使 用 水 量 (m3/日)	50,200	16,100	34,100

2 収益の収支見積額

	前年度予算額	当 年 度 予 算 額		
		全 体	彦 根	南 部
事業収益 A	1,148,900	1,201,400	192,229	1,009,171
営業収益	1,136,836	1,140,347	190,189	950,158
給水収益	1,136,836	1,140,347	190,189	950,158
営業外収益	12,064	61,053	2,040	59,013
受取利息	10,728	10,415	1,924	8,491
他会計補助金	572	369	92	277
受託工事収益	-	49,574	-	49,574
雑収益	764	695	24	671
事業費用 B	855,800	912,500	147,841	764,659
営業費用	797,304	805,489	139,059	666,430
うち減価償却費 C	360,489	370,859	50,150	320,709
資産減耗費 D	4,452	2,722	-	2,722
営業外費用	58,496	107,011	8,782	98,229
差引収支 A-B	293,100	288,900	44,388	244,512
たな卸資産 E	524	524	524	-
資金収支 A-B+C+D-E	657,517	661,957	94,014	567,943
4条予算補填財源可能額 A-B+C+D	658,041	662,481	94,538	567,943

単位：千円（税込）

当初予算見積額および説明 【資本的収支】

- 1 重点的取組事項
 災害や事故に強い施設づくり（資 - 企業1） 28,104
 地震等の危機管理対策を計画的に実施する。
 ・工業用水道管路更新計画策定
 ・管路管理システム構築業務 ほか
- 2 計画的な施設および設備の更新 249,044
 給水開始以来長期間が経過しており、工業用水道の安定供給のために、施設および設備の更新を計画的に実施する。
 ・水質試験棟建築工事（吉川浄水場内）
 ・彦根浄水場受変電設備更新設計業務
 ・吉川浄水場炭酸ガス注入設備増設工事 ほか
- 3 竜王岡屋工業団地配水管布設工事 137,138
 平成27年度に分譲開始予定の竜王岡屋工業団地に対し、当庁既設配管から工業用水管（約2.2km）の布設工事を実施する。

4 資本的収支見積額

	前年度予算額	当年度予算額		
		全体	彦根	南部
資本的収入 A	3,000	218,100	1,000	217,100
企業債	-	-	-	-
国補助金	-	-	-	-
諸収入	3,000	218,100	1,000	217,100
資本的支出 B	390,000	605,800	85,791	520,009
建設改良費	245,670	456,638	62,327	394,311
企業債償還金	143,542	137,162	20,616	116,546
固定資産購入費	788	12,000	2,848	9,152
差引収支 A-B （損益勘定留保資金等で補填する）	△ 387,000	△ 387,700	△ 84,791	△ 302,909

4 年度末企業債等残高見込み

	前年度予算額	当年度予算額		
		全体	彦根	南部
年度末企業債借入金残高見込み	1,008,161	871,000	105,677	765,323
年度末損益勘定留保資金等残高見込み	2,254,689	2,703,888	636,307	2,067,581

水道用水供給事業会計

単位：千円（税込）

当初予算見積額および説明 【収益の収支】

1 給水見込

給 水 市 町 数	8 市 2 町
基 本 水 量 (m3/日)	192,730
使 用 水 量 (m3/日)	130,760

2 収益の収支見積額

	前 年 度 予 算 額	当 年 度 予 算 額
事業収益 A	4,880,700	4,728,100
営業収益	4,717,439	4,707,490
給水収益	4,717,439	4,707,490
営業外収益	163,261	20,610
受取利息	17,065	14,444
他会計補助金	5,440	3,933
受託工事収益	138,512	-
雑収益	2,244	2,233
事業費用 B	3,782,400	3,783,500
営業費用	3,339,915	3,481,580
うち減価償却費 C	1,859,672	1,963,609
資産減耗費 D	28,812	7,848
営業外費用	442,485	301,920
差引収支 A-B	1,098,300	944,600
たな卸資産 E	1,687	1,687
資金収支 A-B+C+D-E	2,985,097	2,914,370
4 条予算補填財源可能額 A-B+C+D	2,986,784	2,916,057

当初予算見積額および説明 【資本的収支】

1 重点的取組事項

災害や事故に強い施設づくり（資 - 企業1） 1,378,737

地震等の危機管理対策を計画的に実施する。

- ・西部幹線送水管工事
- ・八幡安土バイパス送水管工事
- ・馬淵浄水場他耐震診断および概略設計
- ・馬淵浄水場脱臭処理施設詳細設計
- ・朝国導水ポンプ場脱臭処理施設詳細設計 ほか

2 計画的な施設および設備の更新

1,015,277

施設および設備の老朽化に対処し、水道水の安定供給のために、施設更新を計画的に実施する。

- ・水質試験棟建築工事（吉川浄水場内）
- ・吉川浄水場炭酸ガス注入設備増設工事
- ・南津田導水ポンプ場取水流量計更新等工事
- ・岩室ポンプ場高圧電気設備等更新工事 ほか

3 資本的収支見積額

	前年度予算額	当年度予算額
資本的収入 A	1,169,300	1,298,700
企業債	930,000	1,270,000
国補助金	68,000	-
県出資金	99,965	28,700
諸収入	71,335	-
資本的支出 B	4,692,700	4,085,200
建設改良費	2,813,996	2,568,568
企業債償還金	1,443,551	1,436,415
国補助金返還金	306	2,807
固定資産購入費	34,847	77,410
投資	400,000	-
差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填する)	△ 3,523,400	△ 2,786,500

4 年度末企業債等残高見込み

	前年度予算額	当年度予算額
年度末企業債借入金残高見込み	13,467,159	13,120,757
年度末損益勘定留保資金等残高見込み	4,920,852	5,640,530